

大念佛



題字：融通念佛宗 管長 倍巖良舜

万部おねり

五月二日(月)～五日(金)



「万部おねり」は「二十五菩薩聖聚来迎会」と「阿弥陀経万部会」が融合した大念佛寺最大の伝統行事です。

平安時代の中頃、人々の間には極楽往生の願望が強く、命尽きたとき極楽浄土から阿弥陀仏が諸菩薩を従えて迎えに来るといふ、臨終往生の有様を描いた来迎図が多く描かれました。そしてさらに菩薩の面や衣装を身につけて往生の実体験を試みる法要までに発展

しました。これが「聖聚来迎会菩薩おねり」です。

大念佛寺における「聖聚来迎会」の起源は、中興の第七世法明上人が最晩年の貞和五年（一三九九）當麻寺の練供養をうつつして、極楽浄土の仏様の世界を人々に見せてあげたいと思い、自ら行者となつて二十五菩薩による来迎の儀式を始めたことによります。

また江戸時代の明和六年（一七六九）、第四十九世堯海上人のと

き、阿弥陀経を一万部読誦して檀信徒と有縁無縁諸霊の追善回向をするようになり、こうして現在の「万部おねり」として親しまれるようになりました。

大慈悲心をもってどんな災難からも衆生を救済するという「観世音菩薩」を先頭に二十五菩薩が現れ、僧侶達の声明と雅楽の調べのなか、荘嚴な聖聚来迎が目当たりに繰り広げられます。

期間中様々な行事やイベントもあります。お越し頂いてよき仏縁を結ばれますようお願い申し上げます。

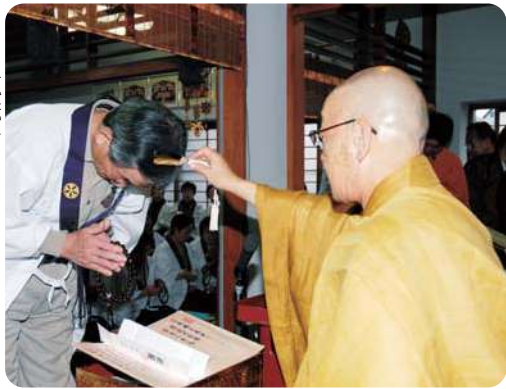
万部法要二十五菩薩名と持物

| | | |
|-----|--------|------|
| 二十五 | 無辺身菩薩 | 香炉 |
| 二十四 | 大威徳王菩薩 | 供華 |
| 二十三 | 白象王菩薩 | 寶幢 |
| 二十二 | 自在王菩薩 | 華幢 |
| 二十一 | 三昧王菩薩 | 華鬘 |
| 二十 | 定自在王菩薩 | 太鼓 |
| 十九 | 月光王菩薩 | 振鼓 |
| 十八 | 日照王菩薩 | 羯鼓 |
| 十七 | 衆宝王菩薩 | 銅鑼 |
| 十六 | 陀羅尼菩薩 | 鳳簫 |
| 十五 | 光明王菩薩 | 琵琶 |
| 十四 | 山海慧菩薩 | 箜篌 |
| 十三 | 金剛蔵菩薩 | 鈇 |
| 十二 | 法自在菩薩 | 筆策 |
| 十一 | 寶蔵菩薩 | 横笛 |
| 十 | 徳蔵菩薩 | 笙 |
| 九 | 虚空蔵菩薩 | 腰鼓 |
| 八 | 華嚴王菩薩 | 鉦鼓 |
| 七 | 獅子吼菩薩 | 拍子板 |
| 六 | 金蔵菩薩 | 瑟 |
| 五 | 普賢菩薩 | 幡蓋 |
| 四 | 薬上菩薩 | 玉幡 |
| 三 | 薬王菩薩 | 幢幡 |
| 二 | 勢至菩薩 | 金剛合掌 |
| 一 | 観世音菩薩 | 紫蓮台 |

在家伝法について

融通念佛宗 勸学林 学長 吉村 暲 英

在家伝法の加行には、日々の水行、勤行（おつとめ）、礼拝、聞法が主となっておりますが、それ以外に七重式というのがあって、信仰生活の中で心得るべき大切な課題について学びます。これは七項目を一つ一つ順次に積み重ねて行くことによって、伝法人としての生き方を修得するものですが、これは後回しにして、今回は伝法中に受ける二つの大切な儀式について述べることにします。



一、剃髮式（おかみそり）

古くから仏教団のリーダーを出家四衆という言葉で説明します。比丘（男の僧侶）、比丘尼（女の僧侶）、優婆塞（在家でありながら受戒し仏門に帰依した男の人）、優婆夷（同上の女の人）のことです。このうち伝法人は優婆塞、優婆夷に相当します。この両者は身は在家ではありますが、出家者です。出家者は必ず剃髮式を受けなければなりません。

さて、この儀式は俗に「おかみ

そり」といわれるように、師主（当代理導師）は行者の頭部に剃刀を置き、頭髪の一部を切り落とします。そのとき剃髮の御文を称えます。これを「辞親僞」といいます。

流転三界中

三界の中に流転して

恩愛を脱することあたわず
棄恩入無為

恩を捨て無為に入るは
眞実報恩者

この御文の意味は「私たちは迷いと苦しみのこの世界をめぐっている。それゆえ憎い、いとしい、惜しい、ほしい等、様々な心の動揺から逃れることができないでいる。今こそ浮世の柵（まとい）を捨て、何ものにもとらわれない心静かな状態に入っていくことが本心に報いる道である。」ということになるのです。

「そりたくば、心の内の乱れ髪、頭の上はともかくにも」

髪の毛は放っておくと自然に伸び、乱れに乱れますが、これと同じように私たちの心の中に巣喰っている貪欲の心、怒りの心、暗く愚かな心などは放置しておく、いくらでも燃えさかります。髪を切ることは私たちの心の中に燃えさかる煩惱の火を消し去ることを願うことです。

次に懺悔の御文を授かります。人は皆、この身、この口（言葉）、この心のはたらきによって諸々の

悪を造っている。それは貪・瞋・痴という人間の根元にある煩惱のなせるわざである。今、一切を心から悔い改めますと誓うのです。

次に三帰三竟のすすめ。生活の指針となるべきものとして、仏法僧の三宝を尊び信ずることを説きます。仏と、仏の説かれた教え（法）と、それを護持する教団（僧）の三者に帰依（身心を投げ出して深く信奉すること）することを勧めます。あらゆるものが常に移ろいゆく無常の世に、永遠に変わらないものが仏法僧の三宝であるからです。

次に四弘誓願 仏弟子として持つべき四つの誓いと願いのこと。

数かぎりない人びとを喜びと幸せの彼岸に渡そうとする誓願。尽きることのない煩惱を断じようとする誓願。はかり知ることのできない仏法の深い教えを学びとらうとする誓願。無上のさとりを成就しようとする誓願。

次に三聚淨戒 比叡山の伝教大師によって伝えられた大乘円頓戒という戒法の要旨を三つに大別して三聚淨戒といえます。

(一) 撰律儀戒：止悪とよい、諸々の悪をなさないこと

(二) 撰善法戒：修善とよい、諸々のよいことを率先して行うこと

(三) 撰衆生戒：利他とよい、自分のことは後回しにし、他の人の救済を先にすること

大乘円頓戒は道場において、厳肅かつ詳細に順を追って相伝するものですが、剃髮式ではその要点だけを授かります。

二、日課勸進式

宗祖良忍上人は、永久五年（一一一七）、阿弥陀如来の示現を蒙りま

した。融通念佛の深い教えをその胸に了解したとはいえ、いまだ民衆に念仏を勧める機縁の熟さないうまま草庵に閑居し、念仏や声明の研修、法華経書写に励んでおられました。しかし、人づてに上人の徳は市井に伝わっていました。



このお言葉によって、教えを弘める時機到来を知って、天治二年（一一二四）六月九日、集落に出

て念仏勸進の途に就かれました。

上人の名は朝廷に達し、鳥羽上皇は宮中に上人を招いて、皇后や百官もともに融通念佛会を修し、自ら日課百遍の念仏を誓約されました。その上、上皇は帰信のしるしにご愛用の鏡を鉦に鑄かえて上人に授けられました。これを鏡鉦といい、念仏勸進の道すがらこれを叩いて歩かれ、代々大切に伝持されてきました。

さらに鳥羽上皇は自ら融通念佛勸進帳（名帳）を製し、序文をしたため帰信者に名を記せしめ、ご

自分も署名されました。

また鞍馬寺多聞天王は、青衣の壮年僧に化して自らも名帳に名を記し、念仏の結縁衆を守護することを誓い、かつ神々の世界にまで融通念佛日課百遍を勧めた証拠に「神名帳」を授けられました。そこには梵天、帝釈、四天王をはじめとして、閻魔王界、冥官冥道（地獄の役人）に至り、かつ日本国中の八百万神の名が星のごとく連なっていました。神々もまた融通念佛の行者としての誓約をされているのです。

融通念佛の行者は出家、在家の別なく一日百遍の念仏を称えることが大切な行法となっております。伝法で行人は「名帳」に名前を記入していただき（これを名帳結衆という）念仏の称えかたが伝授されます。

伝授される御文は次の通りです。
融通念佛尽未来際日課淨業
一人一切人 一切人一人 一行一切行 一切行一行 十界一念
融通念佛 億百万遍 功德圓滿

「仏教講座」好評開催中!!

一般の方を対象に、仏教の基礎や融通念佛宗の教え、特色等を解り易く丁寧に講義しており、大変好評を頂いております。受講料は無料で、どなた様でも、いつからでも受講出来ます。開催日は毎月第二水曜日午後二時から午後四時三十分まで（但し八月は休講）。参加申込も不要です。皆様のご来場をお待ちしております。



【南無阿弥陀仏 百遍（鉦を用う）】
念仏同行諸天善神 天龍八部
閻魔王界 日本国中三千余座
天神地祇 八百万神
鳥羽上皇 女院百官 道俗男女
古今一切群類 各一結
弥陀所伝 融通念佛 億百万遍
決定往生

【南無阿弥陀仏 十遍】
日課念仏は「尽未来際」といわれるように、この世のみならず、未来の果てまでも称え続ける決意が大事であると説かれます。

日課念仏とともにもう一つ大切な念仏行があります。それは早旦の念仏といわれるものです。朝、起きて洗面漱口のあと、西方を向き合掌し、「弥陀所伝 融通念佛 億百万遍 決定往生」と呼揚し、念仏を十遍称えます。声は高からず低からず、早すぎず遅すぎず心がけられます。そして無常の世に今日も尊い一日を恵まれた喜びをみしめながら称えるのです。

万部法要のイベント

魚山流 詠讚歌舞奉納

融通教会

五月二、三、四日 十二時より
五月二、五日 十一時より

詠讚歌は、融通教会が数々の詠歌や和讃を「魚山流詠讚歌」として作詩作曲されたものです。奉納される詠讚歌舞は、昭和の終戦で荒廃した世の中に「心に光明を」と、

昭和二十五年、魚山流詠讚歌舞家元 武田花風師により万部和讃に振り付けられました。晴れやかな和讃と華麗な渡御は五月晴れの万部法要に欠かすことができません。

和太鼓演奏

蓮風

五月二日 十一時半より



なすままに和太鼓や津軽三味線などを演奏する路上パフォーマンス。二〇〇九年よりプロ活動。少人数ながらも扱う楽器は和太鼓・津軽三味線・篠笛(横笛)と多数で、「命の響きがする和楽器」の演奏によって自然が魅せる四季折々の様を表現します。

六斎念仏

五月三日 十時より
五月五日 十時半より

東安堵 大寶寺 六斎講
八島町 六斎念仏鉦講

六斎念仏は「鉦」や「太鼓」でリズムをとりながら、節をつけて「なむあみだぶつ」と唱え続ける念仏です。もともとは月に六つある斎日(いみび)に唱えられた念仏で六斎念仏といいますが、現在はおもにお盆や葬儀などで行われています。

仏教讃歌奉納

融通念佛宗聖歌隊

五月三日 十時半より
五月四日 十時より

聖歌隊は、大阪芸術大学講師の河田早紀先生とピアノニストの高木寿美代先生に月二回指導していただいています。忙しい日常の中で、

融通声明コンサート

融通声明とバンドウーラ演奏

融通声明研究会

五月三日 十一時より



今年バンドウーラ奏者のカテリーナさんと共演です。バンドウーラはウクライナの民族楽器でおよそ五十から六十の弦からなり、郷愁を誘う響きをもっています。

雅のハーモニ

楽融会

五月四日 十一時より

楽融会は本宗の僧侶で構成された雅楽団体です。西洋の音楽とは違った、雅な和の調べを体で感じ取っていただけ

第一部【管弦】 志越調 音取 賀殿急
第二部【舞楽】 迦陵頻 春庭楽

世界平和祈願護摩供養

平野五流講

五月五日 十一時半より 境内北側

護摩とは 供物(護摩木・五穀など)を炎に投じて神仏に供養する修法のことです。火の龍王が煙とともに供物を仏さまに届けて願い事をかなえるといわれます。護摩の浄火を受けることは厄難や星回りの災いを避け、願い事を成就するだけでなく、煩惱を焼き尽くし自己を浄化させるのです。是非、お参り下さい。

青年会だより

菩薩根付販売とぬりえ展示のお知らせ

融通念佛宗青年会では「万部おねり」が大阪市の無形民俗文化財に指定された記念として、平成十八年に「観世音菩薩」の根付を製作いたしました。そしてこの度、第二弾として「勢至菩薩」を新たに製作いたしました。智慧の光で菩提心を与えて下さる勢至菩薩さま。是非、前作同様に御守としてお持ち頂ければ幸いです。根付は万部法要期間中、無料休憩所又は本堂売店(こちらは常時)にて販売いたします。又、毎年好評を頂いております「ぼさつさまぬりえ」



夏休み子供修行体験

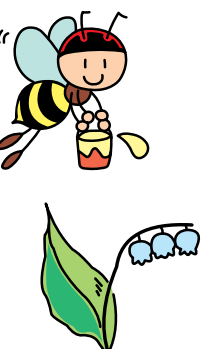
修行道場

天理市福住町 西念寺

主催 融通念佛宗別時念仏の会
開校案内 平成二十九年七月二十七日(木) 十二時開校
七月二十八日(金) 十六時解散

集合受付 総本山大念佛寺 本堂正面 縁側
参加費 七、五〇〇円(保険料五〇〇円を含む)
対象学年 小学校一年〜中学校三年
内容 念仏修行、写経、仏教のお話、作務(お掃除)、自然散策、その他

詳しくはホームページをご参照ください
HP <http://www.kodonotaiken.webcrow.jp/index.html>



平成29年 万部法要 日程・時間表 (於:本堂)

| 日程 | 5月1日(月) | 5月2日(火) | 5月3日(水) 憲法記念日 | 5月4日(木) みどりの日 | 5月5日(金) こどもの日 |
|--------|---|------------------|-------------------|------------------|------------------------|
| 6時30分 | 朝のおつとめ | | | | |
| 9時30分 | おつとめ 阿弥陀経 読誦 | | | | |
| 10時 | | | 東安堵大寶寺 六齋講 | 仏教讃歌奉納 | |
| 10時30分 | ラジオ公開収録 MBSラジオ | 大念佛寺奉賛会 祈願法要 | 仏教讃歌奉納 | | 八島町六齋念佛鉦講 |
| 11時 | 「笑い飯哲夫の 明るく楽しい 大念佛寺」 | 魚山流詠讃歌舞奉納 | 融通声明 コンサート | 雅のハーモニー 雅楽演奏 | 魚山流詠讃歌舞奉納 |
| 11時30分 | | 和太鼓演奏 蓮風RENPU | 融通声明と バンドウーラ演奏 | | 世界平和祈願 護摩供養 境内北側 |
| 12時 | 魚山流詠讃歌舞奉納 | | 魚山流詠讃歌舞奉納 | 魚山流詠讃歌舞奉納 | |
| 12時30分 | 布教 川中 恒明 師 | 布教 吉村 暁英 師 | 布教 福井 邦典 師 | 布教 磯田 良孝 師 | 布教 澤田 善秀 師 |
| 1時 | 来迎橋 本堂内 来迎橋 | | | | |
| 3時 | お稚児さん・詠讃歌舞・禅門講・諸講元のお渡り 二十五菩薩のおねり ・万部輿入御(ねりこみ) 菩薩による伝供 阿弥陀経読誦 紫金職お作法 供 養 楽 万部結縁回向 阿弥陀経読誦 管長猊下 内外十念 二十五菩薩のおねり 還御(ねりかえし) | | | | |
| 4時 | | | | | |

※各種奉納行事の内容・時間については、変更する場合がございます。
○万部法要中は駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

お稚児さん募集

■日程 五月一日〜五日 雨天決行

■費用 お一人 五千円(一日)

※白足袋か白靴下を御用意ください。

申し込み 大念佛寺寺務所まで

電話〇六一六七九一〇〇二六

※当日の申し込みは

午前十一時まで受け

付けて

おります。



勧進のご案内

◎塔婆回向

本堂にて受付(十時から十五時まで)

○万部中常回向(五日間) 五千円

※万部終了後であっても五日間回向致します。

○当日回向 (一日) 三千円

◎各種勧進

○巻線香(御本尊用) 五百円

○本堂正面用口ウソク 二千円

○脇壇用口ウソク 一千円

○本堂大屋根 瓦勧進 二千円

万部結縁回向

万部輿に納めた万部経に霊名を記し、
管長猊下によって永代に渡って回向され
ます。

伝統あるこの法会

に、よきご縁を結ん

でいただきましたお勧

進め申し上げます

永代回向料

一霊 一〇万円

申込受付(本堂
売店・寺務所)



MBSラジオ
万部公開収録

笑い飯の
大念佛寺
明るく楽しい

五月一日
十時半より
本堂 特設舞台にて



今年万部法要の目玉のひとつとしてお笑い
コンビ「笑い飯」の哲夫さんによるMBSラ
ジオの公開収録があります。
哲夫さんは奈良県桜井市出身で、仏教への造
詣が深く、独特の切り口で万部おねりや大念
佛寺の魅力を楽しく紹介していただけること
と思っております。
本堂内にて収録しますので、皆様のお越しを
お待ちしております。

尚、実際の番組放送はMBSラジオ(1179kHz)で
五月八日(月)の午後七時〜八時のマンデースペシャルにて
一時間放送されます。

小徑

「御住職の趣味って何ですか？」
毎月のお参りでの会話に度々出てき
ます。私の場合、法務の休暇を頂い
た時には、夏場はサイクリング、冬
場は雪山へスノーボードに出掛けます。
趣味を楽しむだけでなく、これらを通
じて人間関係も広がります。又、
有意義な時間を過ごすことにより、日
々の疲れも取れ、仕事とのメリハリが
つき、明日への活力にもなります。
確かに、最新の研究では趣味に没
頭することで日々抱えている悩みや
不安を一瞬忘れ、心身リラックスに
よりストレスが軽減でき、リフレッ
シュにおける健康効果があるといわ
れています。さらには生活習慣病、
認知症などの予防にも期待できるよ
うです。しかも効果は体をさほど動
かさないうちでも期待でき、一時的
ではなく暫く続くそうです。
自身の心身健康の為に、趣味を
お持ちの方はさらに没頭し、特にな
い方も気負わずに何か身近な所で見
つけられてはいかがでしょうか。

随園

●JR大和路線「平野」から南へ歩いて5分
●大阪市バス「19」14「JR平野駅」
近鉄バス「平野元町6丁目」下車すぐ
●地下鉄谷町線「平野」①②出口から
北へ歩いて8分

大阪市平野区平野上町1-7-26
電話 (06) 6791-0026

笑い飯
大念佛寺
公開収録イベント

MBSラジオ

会場 大念佛寺本堂
日時 5月1日(月) 10時30分～

アクセス
●JR大和路線「平野」から南へ徒歩5分
●大阪地下鉄谷町線「平野駅」
1・2号出口から北へ徒歩8分
●大阪市バス「JR平野駅」
近鉄バス「平野元町6丁目」下車すぐ

万部おねり
5月1日〜5日